

令和4年6月7日

保護者 各位

瀬戸内町立油井小中学校
校長 川畑 真英

新型コロナウイルス感染症対策について（お願い）

平素から本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、この度、政府におきまして、新型コロナウイルス感染症対策について、マスク着用に関する取扱いが検討され、対処方針が変更されました。しかしながら、県内や本町の感染状況は決して楽観できるものではありません。

つきましては、本校における主な感染症対策については、町教育委員会の通知を踏まえ、下記のとおりとしますので、今後とも新型コロナウイルス感染症対策について、御理解と御協力をお願いします。

記

1 感染症対策に関する基本姿勢について

「3密の防止」とともに、「マスク着用」「手洗い、手指消毒の励行」「換気の徹底」「毎朝の検温及び健康観察」などは、基本的な対策として継続します。但し、マスク着用については、変更点がありますのでよろしくをお願いします。

2 マスクを着用しなくてもよい場合

体育の授業及び部活動時…屋外をはじめ、プールや体育館などにおいても着用しなくてもよい。

但し、身体的距離を確保できず、感染リスクが高い運動を行う際は、適正な呼吸状況の確保と熱中症予防の観点から着用の判断を行います。

そのため、体育館では呼気が上がる運動はなるべく控え、十分な換気に留意します。

登下校時…マスクを外す場合は、お互いの距離の確保と会話を控えるようにする。

屋外での活動…人との距離を十分に確保できる場合（おおよそ2m以上が目安）

…距離が確保できなくても会話をほとんど行わないような場合

（例）離れて行う運動や移動（密にならず接触の少ない外遊び）

（例）屋外での教育活動（理科の観察活動や図工のスケッチ）

3 マスク着用が必要な場合

屋内での活動…授業中や休み時間は、着用します（空調利用で室温に留意）。

但し、読書やテストなど、一定の時間において会話を行わない場合は、着用の必要はありません。

高齢の方に会う時や病院に行く時…その他、自分で着用する必要があると判断した時は着用します。

4 その他

- ・ハンカチ（タオル）や水分補給用の水筒（熱中症予防）の準備もお願いします。
- ・PCR検査の受診やお子さんの登校判断に係る情報等については学校にもお知らせ下さい。